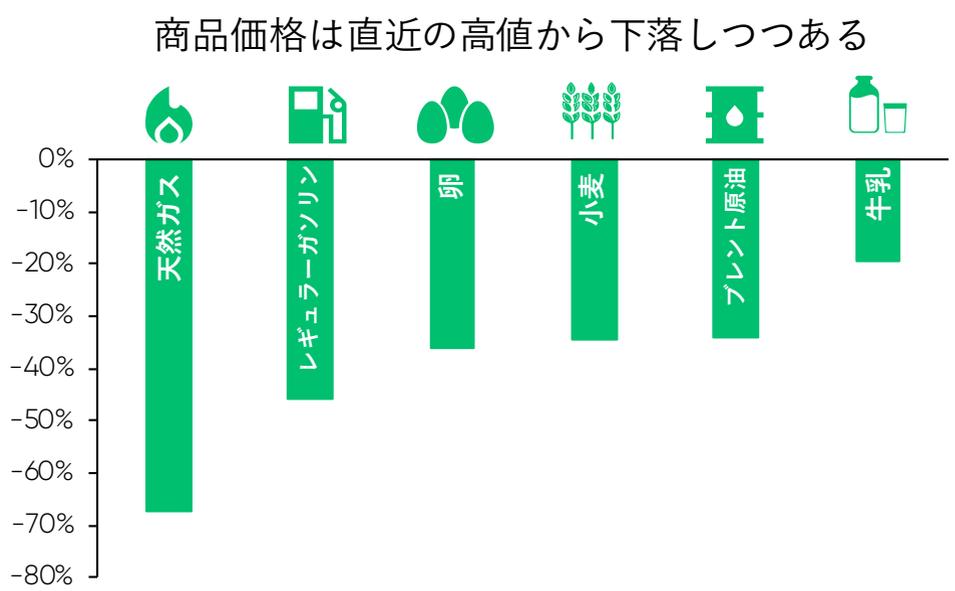
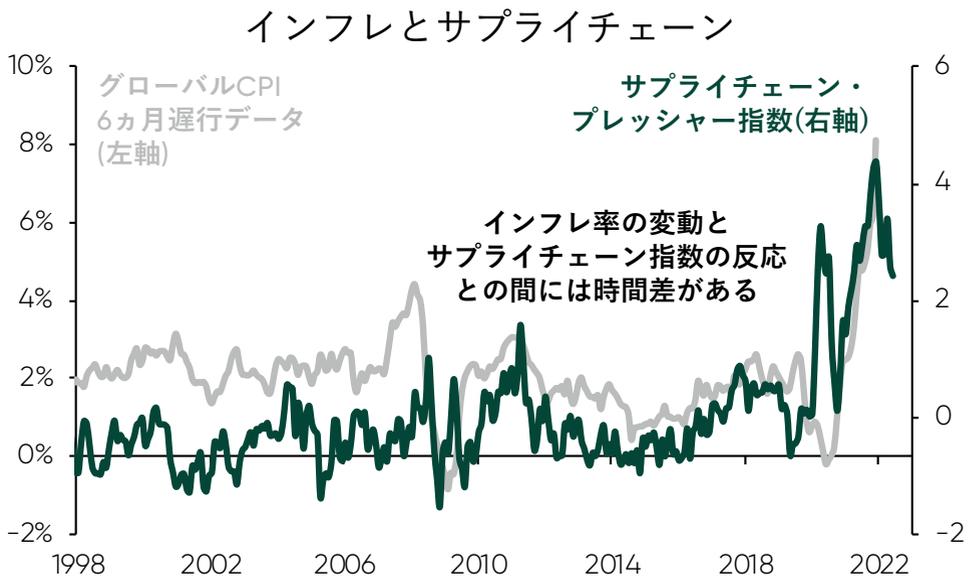
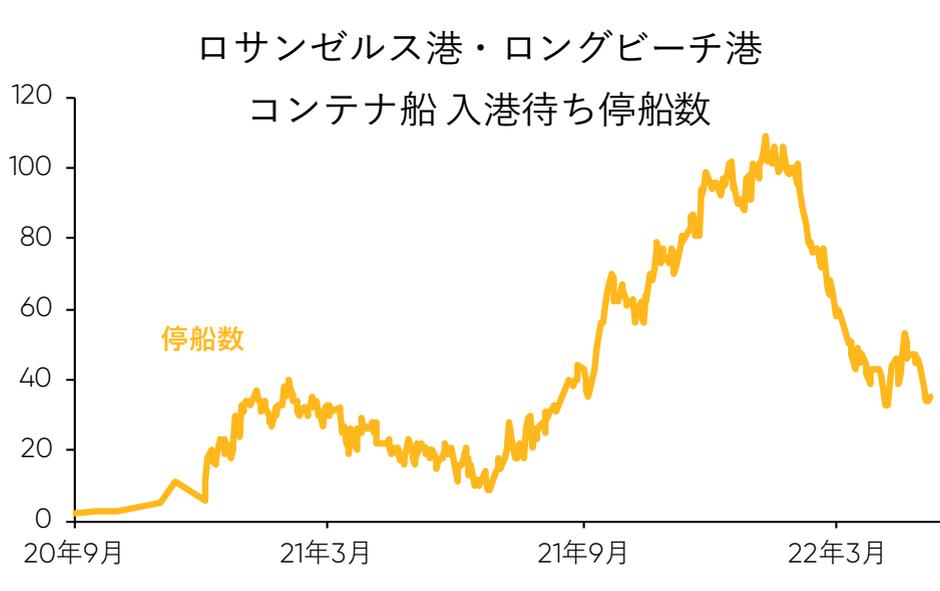
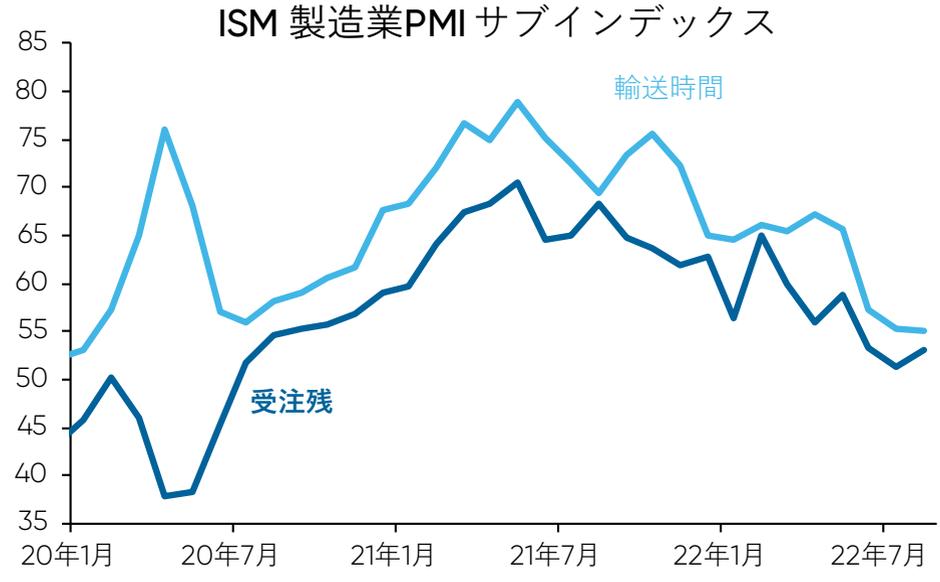


商品(モノ)のインフレに関する主要指標は弱含んでいる

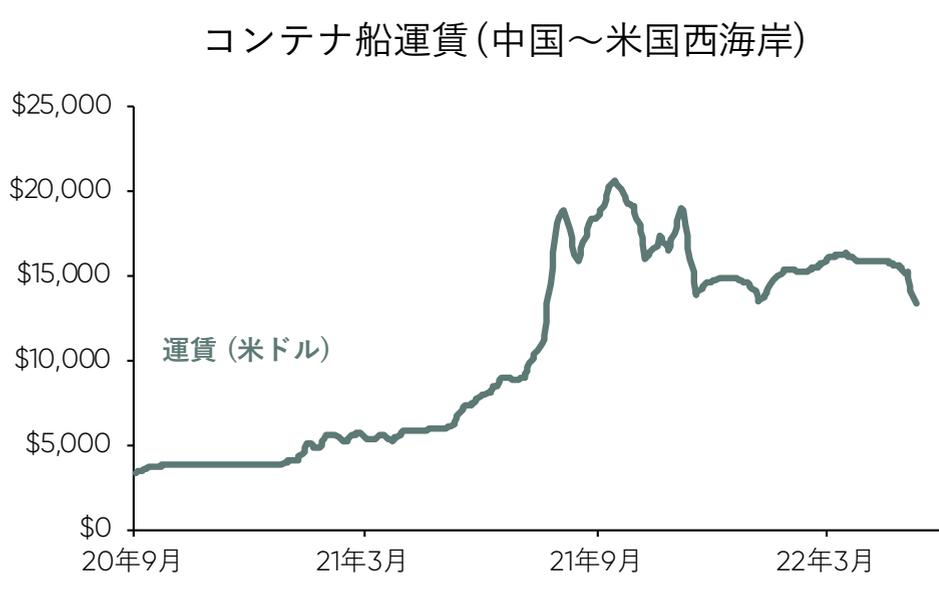
サプライチェーン指数と食料品価格は直近の高値から下落した



輸送時間および受注残は下落しつつある



輸送コストは下落した



開示事項

本資料はFisher Investmentsとその子会社の一般的見解を示すものであり、個別の投資アドバイスではなく、Fisher Investmentsまたはその顧客における運用実績を反映するものでもありません。

当社の一般的見解は、当社が信頼できると判断した情報に基づいて提供しています。当社が今後も同見解を維持するという保証はありません。新たな情報や分析あるいは再検討の結果、見解は変更される可能性があります。本資料の一部の情報、Fisher Investmentsと関連のない第三者機関が提供する情報源に基づいている場合があります。証券投資には損失リスクが伴います。過去の運用実績は将来の運用実績を保証するものではありません。別途記載のない限り、データは米ドルベースです。

1. 左上図出所: FactSet、2022年6月30日時点。グローバルCPIデータは、2021年12月31日時点のGDP上位30カ国に関して、入手可能な最新時点のCPI前年比変化率をGDP加重して表示。グローバル・サプライチェーン・プレッシャー指数は月次データ、1998年1月1日～2022年6月30日。
2. 左下図出所: FactSet、2022年9月8日時点。天然ガス(ヘンリーハブスポット価格。ピーク: 2021年2月17日)、レギュラーガソリン(S&P GSCI S&P Unleaded Gasoline指数 スポット価格。ピーク: 2020年6月6日)、卵(大型・白・USDA規格、1ダースあたりの価格。ピーク: 2022年7月25日)、軟質赤小麦(ピーク: 2022年5月17日)、ICEブレント原油スポット価格(ピーク: 2022年3月8日)、牛乳(グレードA。ピーク: 2022年2月14日)について、2021～22年の間のピーク価格から2022年9月7日時点の価格までの変化率(日次終値ベース)を表示。
3. 中央上図出所: FactSet、米国サプライマネジメント協会、月次データ、2019年12月31日～2022年8月31日。
4. 中央下図出所: 南カリフォルニア・マリン・エクスチェンジ(Marine Exchange of Southern California)、2020年9月1日～2022年5月6日。
5. 右上図出所: FactSet、日次データ、2016年12月31日～2022年8月31日。
6. 右下図出所: Freightos、中国(東部)から米国(西海岸)までの運賃、2020年9月1日～2022年5月10日。

Fisher Investments Japan 開示事項

Fisher Investments Japan (以下、「FIJ」といいます)は、Fisher Investments Japan Limitedの支店であり、金融商品取引業者として金融庁へ登録されています。FIJは投資運用業務を日本のお客様へ提供します。

FIJは、運用業務の一部をFIJの親会社であり、Fisher Investmentsの名でビジネスを行っているFisher Asset Management, LLC (以下、「FI」といいます)へ委託し、又は、お客様の資産を、FIが運用を行うファンドへお客様の同意の下に投資します。FIは、米国の投資顧問業法に基づいて米国証券取引委員会(US SEC)に登録されている独立系投資顧問会社です。

また、FIJは、日本で投資運用業を行うライセンスを有するお客様に対して、FIの提供する投資運用業務に関し、契約締結の媒介を行います。

本資料は情報提供のみを目的として作成されており、FIJから直接受領されたお客様限りでご利用ください。本資料は秘密情報を含むため、FIJの書面での事前承諾なしに、複製、転写、転送等を行うことは禁じられています。本資料は、法務、税務、投資その他のアドバイスを提供するものではなく、また、特定の有価証券の売買を推奨するものではありません。本資料は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘又は売付けの申込み若しくは買付けの申込みの勧誘を行うものではありません。

本資料の内容は、本資料の配布時期やお客様の投資のタイミングにかかわらず、作成した時点のものであり、FIJは情報を最新のものに更新する責任を負いません。また、FIJが信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。

証券投資には損失のリスクがあります。過去の運用実績は将来の運用実績を保証するものではなく、将来に同様の運用実績が得られるとは限りません。運用実績は流動的なものです。いかなる運用戦略においても、その運用実績を保証することはできません。

株式市場への投資結果は大きく変動する可能性があります。投資結果は、経済の不透明さや利率、物価指数、与信状況、法改正や政治環境など、一般的な経済情勢や市場環境によって大きな影響を受ける可能性があります。これらの要因は、有価証券の価格や投資の流動性に影響を与える場合があります。低い流動性のために、特定の投資対象物の売買ができず、投資対象物の価格に影響が出る場合があります。為替相場や換算レートの変動が投資効果を減少させる可能性もあります。小型株や中型株への投資は、より市場環境の影響を受けやすくなり、より大きな価格変動にさらされる可能性があります。新興市場への投資には、より高いリスクがあります。社会的、政治的、経済的な安定性に欠けており、証券市場が狭く、取引量も少ないため、流動性が低く、投資対象物の価格がより大きく変動する可能性があります。法的な制度も整っていないためです。これらのリスク要因は、同時に複数が組み合わさって生じる可能性があります。

本資料に運用報酬に関する記載が含まれる場合、当該報酬は弊社の標準的な報酬のサンプルです。実際の運用報酬は、運用戦略や運用資産額に基づいて決定され、お客様との契約書に消費税相当額とともに記載されます。

Fisher Investments Japan Limited
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2766号
一般社団法人 日本投資顧問業協会加入